

「国際 R-M ベストペインター・コンテスト」 日本大会開催概要発表

BASF ジャパン株式会社(本社: 東京都港区、代表取締役社長: ヨルグ・クリスチャン シュテック)は、自動車補修用プレミアム塗料ブランドである「R-M」の水性塗料「オニキス HD」ユーザーの塗装技術者を対象とした「国際 R-M ベストペインター・コンテスト」の日本大会を2016年1月より開催します。本コンテストは、ヨーロッパ、南アフリカ、アジア、北米の18カ国が参加し、若手塗装技術者の育成を目的に、2016年9月26日～30日にフランス・クレルモンで開催される第12回「国際 R-M ベストペインター・コンテスト」の国内選抜と位置付けられ、各国で優秀な成績を収めた30歳以下の塗装技術者が国際大会へ参加することができます。

日本では、2016年1月の筆記試験による1次予選、2月の実技による2次予選を経て、上位8名が選出され、5月に新羽リフィニッシュコンピテンスセンターにて国内決勝大会を開催する予定です。本コンテストは、「R-M」の水性塗料である「オニキスHD」の塗装技術を競うものであり、水性塗料の知識や安全衛生に対する理解、塗装技術や塗色の再現性の実技試験などが含まれます。

日本大会の開催は今回で3回目になりますが、過去2回の大会では日本の塗装技術者の実力を世界に知らしめる優秀な成績を収めており、2010年の国際R-Mベストペインター・コンテストでは日本から参加した塗装技術者が優勝をしています。

BASFジャパンはこのコンテストを通して、溶剤塗料から水性塗料への転換が欧米諸国に遅れをとっている日本市場において、水性塗料のマーケットリーダーとして、より環境に優しく健康に配慮した水性塗料の普及に取り組むと同時に、若手塗装技術者の育成にも注力しています。そのため、コンテストの参加者には、R-Mのトレーニングプログラムを受講してい



Perfection made simple



ることを参加条件としており、コンテストを通じて、現在の補修技術の向上を目指すだけでなく、生産性の向上、作業効率の向上をより効果的に実現することを目指しています。

BASF ジャパン株式会社 機能性材料統括本部コーティングス事業部オートモーティブリフィニッシュ部シニアマネージャー田所秀夫は次のように述べています。「日本の若手技術者に世界で競い合う機会を継続的に提供できることを嬉しく思っています。経営者の方々にとっては、コンテストに参加することによって、社員が仕事に情熱を持って取り組むと同時に、環境に対しても高い意識を持てるような変化が期待できると考えています。また、本コンテストを通じて、持続可能な自動車補修塗料のプロセスをマーケットに対して訴求し、お客様の成功の一助になると強く確信しています。」

自動車補修業界のプレミアム塗料ブランド R-M: BASF コーティングス事業部の重要な部門

R-M ブランドのもと、BASF は環境に配慮した水性塗料「ONYX HD」や、ハイスリッド溶剤塗料「DIAMONT」に焦点を当てた自動車補修用塗料を総合的に市場展開しています。これらのシステムを使用することにより、溶剤削減に関する世界のあらゆる法的要件に対応することが可能となります。また製品の仕上がりや耐久性に関しては、溶剤塗料と同じ品質水準を実現しています。自動車補修用塗料ブランド R-M は、顧客の皆様をサポートするためにこの分野で多岐に渡るサービスを展開しており、優れた自動車補修製品最新補修技術のノウハウ、そして調色に関する豊富な専門知識・膨大なデータベースから、世界で一流とされる多くの自動車企業に選ばれています。



www.rmpaint.com



www.youtube.com/rmpaint



www.facebook.com/rmpaint



Perfection made simple

